

## ひとりひとり互いに器官なのです

ホープ・チャペル所沢

ローマ人への手紙 12:3-5

「私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思い上がってはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。一つのからだには多くの器官があって、すべての器官が同じ働きはしないのと同じように、大ぜいいる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。」(ローマ12:3-5、新改訳)

### 序文

ホープ・チャペル所沢では「神様に献身し、互いに献身し合うこと」をこう捉えています。それは、神様が与えて下さったビジョンと価値観を守ることにより神様に献身し、祈りとイエス・キリストのご性質と福音に基づく意義深い人間関係によって互いに献身し合うことです。霊的な成長には御言葉を聞き、行う事が求められます。同じように、イエス・キリストに従う者となるためには、神様と、また信徒たちと意義ある関係を作る事が求められるのです。そのためには、ひとりひとり互いに器官として、愛し、理解し、成長し、集い、与え、受ける、それぞれの決心が必要です。

**イエス様を愛する** :ア) 救いと赦し、そして希望のためにキリストただ一人に信頼をおき(ヨハネ 1:12、第一テモテ 1:15-16)、イ) 毎日を主のご計画に委ね(イザヤ 53:6)、ウ) 「人間をとる漁師」として、人々に希望と平和の福音を伝えます(マタイ 4:19)。

**弟子になる** :ア) 指導者は聖霊様によって私達の益となるように選ばれていると認め(第二コリント 8:5)、イ) 定期的に彼らのために祈り(第二テサロニケ 3:1-2)、ウ) 地元教会の働きの中で彼らに従い、助けます(ヘブル 13:17)。

**愛を表す** :ア) 教会の活動に加わり(ヘブル 10:25)、イ) 信者同士の交わりを大切に(第一ペテロ 1:22)、ウ) 神様が人を清め回復して下さる事を信じ、人々を受け入れます(ローマ 15:7)。

**責任と管理** :ア) 神様が用い祝福して下さるような規則正しい敬虔な生活を送り(マタイ 6:32-33)、イ) ホープの働きと働き人を支えるための什一献金と自由献金をし(マラキ 3:10)、ウ) 神様をあなたの備え主と信じ、御国のために投資します(第一コリント 16:2)。

**会員と奉仕者になる** :ア) 神様から頂いた賜物と才能を見いだして用い(第一ペテロ 4:10)、イ) 人に仕えるための時間を作り(ピリピ 2:3-7)、ウ) 聖霊様の導きに従います(使徒 1:8)。

**私たちの祈りと学び、話し合いと意思決定のために :**

- 1) 聖書を読み、この5つの献身分野について話し合ってください。
- 2) 今日証しをした人々とあなたでは、どんな共通点がありますか。
- 3) ホープ・チャペル所沢の教会員になる／ならない理由を、人に話してみましよう。

**022408hctj**